



〒174-0045 東京都板橋区西台 1-27-10 電話：03-5920-1122、Fax：03-5945-4152

HP：<http://shouhaku.jp>/E-mail：info@shouhaku.jp

編集・発行 西台こども館

□□「新しい社会的養育ビジョンについて」□□

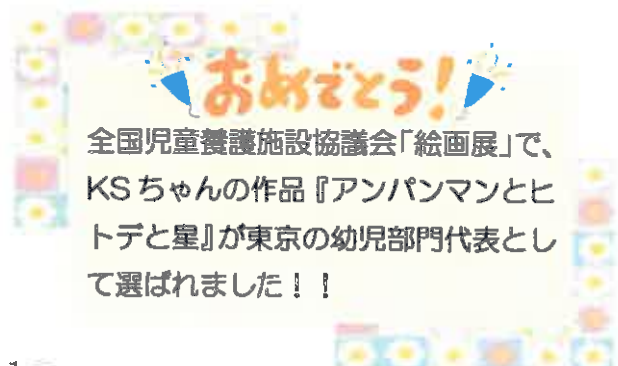
暑い夏も終わり、海や山そして湖にでかけて夏休みを楽しんだこどもたちも、幼稚園・学校で行われる秋の運動会にむけて練習に励んでいます。

さて、昨年平成 29 年に「国の新たな社会的養育の在り方に関する検討会」から出された「新しい社会的養育ビジョン」では 3 歳未満は 5 年以内に、それ以外の就学前のこどもについては概ね 7 年以内に里親委託率 75% を実現し、学童期以降は概ね 10 年以内を目途に里親委託率 50% 以上を実現する。児童養護の在籍は 1 年以内。特別なケアが必要な学童期以降のこどもであっても在籍期間は 3 年以内を原則とする、との意見がだされています。

昨年東京都社会福祉協議会が実施した調査では都内児童養護での里親候補児童は 74 名。その内児童相談所の了解のある児童は 54 名。その内児童の保護者から里親委託の承諾がある児童は 44 名となっています。（平成 29 年 6 月末都内児童養護現員数は 2,958 人中）

現状では里親委託には実親の承諾が大きく影響しているなかで、なぜこどもや実親は児童養護での養育を希望するのか？ こどもや親族のニーズにあった対応及び制度が必要と考えます。同時に児童養護もニーズにあった変革が迫られる時であると考えます。どのような状況下であっても制度政策に振り回されることなく冷静に「こどもたちの未来のために」今なにをすべきかを一生懸命に考えていきたいと思っています。

西台こども館 園長 齋藤 学



全国児童養護施設協議会「絵画展」で、KS ちゃん作品『アンパンマンとヒトデと星』が東京の幼児部門代表として選ばれました！！

に や り ほ っ と

夜中に目が覚めてしまった【かしわ】の年中Nちゃん。隣で横になり寝たふりをしている職員に、自分がいつも寝かしの時にしてもらうように肩をトントンしてくれました。トントンが止まると今度はぬいぐるみを職員の周りに並べて、「これでさみしくないよ～」とまたトントン。なんだかこどもになった気分でした。

ドラゴンボールの孫悟空のパジャマを買ってもらった【まつ】の小1Y君。職員から「カメハメ波やったらダメだよ、部屋が壊れちゃうからね」と言われると、「さっきやったけど（手から）何もでなかった…」とにやり。どうやらひとりでもコツソリと試してみたようです。

♪西台こども館ではたくさんのボランティアのみなさまにお世話になっております♪



ピアノ
増田さん

臨床美術
松岡さん



島ぞうりアート
木田さん



こどもたちも毎回とても楽しみにしています。
いつもありがとうございます！

おしらせ

★ 地域公開講座 ★

日時 : 平成30年12月7日(金) 10:00~

場所 : 西台こども館 3F ホール

講師 : 板橋区子ども家庭支援センター 須藤様 山野井様

今年度は板橋区子ども家庭支援センターの方にお越しいただきお話を伺います。
お気軽にご参加ください。

★ 新たに入職した職員5名をご紹介します ★



★もみじ 柿本 遥☆

出身地：熊本県

趣味：マンガを読むこと

強み：なんでも楽しめる☆

意気込み：みんなと仲良くなれるようにがんばります！



★かしわ 小山内芽生★

出身地：東京都

趣味：旅行・外食

強み：家事が好きです！

意気込み：がんばります！
よろしくおねがいします！



☆いちよう 津村美咲希☆

出身地：広島県

趣味：お買い物

強み：小さい子から大きい子まで好きです

意気込み：一生懸命がんばります！



★調理 千島 光子☆

出身地：板橋区

趣味：サッカーの応援

強み：とにかく元気なところと前向きな性格

意気込み：頑張ります！！



★調理 増井 順也★

出身地：兵庫県

趣味：料理・読書

強み：魚をさばくのが得意です（元魚屋さんです！）

意気込み：美味しい料理をとどけます

新 副園長 統括主任 就任のぞあいさつ

4月1日より副園長に就任いたしました。よろしくお願いいたします。

板橋区では児童相談所移管に向けて動き出し、大きな変化が始まりました。西台こども館でも人材育成のプログラムや人事考課導入など、新たな取り組みにチャレンジしています。

「こどもたちの未来のために」、11年目の新たな一歩をしっかりと刻んでいきたいと思ひます。

副園長 津田 いずみ

今年度4月より統括主任に就任いたしました、西松雄介と申します。

人材確保、人材育成が深刻化する中、自分に課せられたミッションは、「西台こども館の人材育成」を作り上げ、実践する事だと思っております。園内の「人材育成委員会」を中心に、「5～10年後に活躍できる職員」を目標にして取り組みたいと思ひます。

統括主任 西松 雄介

よろしく
お願いします



行事の紹介



ナイトウォーク：6月9日

6月初めとは思えないほどの暑さに見舞われた今年のナイトウォーク。小学5年生から高校2年生までのこども達9人と職員7人で約21キロの道のりに挑みました。

みんな汗びっしょりでクタクタになりながらも、誰1人として欠けることなくゴールすることができました。先陣を切って1番を目指していた子も、他の子を待って一緒にゴールテープを切ることが出来て、勝ち負けにこだわらずに誰かと一緒に歩く事の楽しさを感じることもできました。

土手を競争したり、恋話をしたりする子もいました。一方では、将来の夢について語ったり、しりとりをしながら歩いている子もいたり…普段の生活ではなかなか出てこない話が、歩いていると自然に語れる雰囲気になるのが不思議な所。笑いあり、苦しみあり、真剣さありの充実した行事になりました。(新井)



江戸っ子杯ドッジボール大会：7月23日

毎年恒例の江戸っ子杯ドッジボール大会に参加しました。例年よりも練習場所の確保に苦勞し、中々練習が行えない中で、他児童養護と共に何度か練習試合を行いました。実践を通しての練習の中で、こども一人ひとりの『強み』がはっきりとしていきました。監督と共に『強み』を活かした作戦を考え、本番の日を迎えました。こどもたち一人一人は、自分の『強み』を活かしてチームのために自分が出来る事を考えながら試合に臨んでいました。その結果として、例年よりも前向きな気持ちで取り組む姿勢、『強み』を活かし合いチームとして戦う姿勢をこども達は見せてくれました。残念ながら勝利を掴む事は出来ませんが、清々しい顔をしているこどもが多かった事がとても印象的な大会となりました。

(上田)



幼児キャンプ：7月24日～25日

夏休みに入ってすぐに1泊2日で、幼児キャンプに行ってきました。

1日目はピューロランドに行き、パレードを見たり、念願のキティちゃんと写真を撮ったりとても楽しそうにしていました。夕食のBBQでは、フランクフルトが一番人気でした。



2日目は、朝から体操と近くをお散歩しました。元気ですね。その後、“あそびのせかい”という室内遊びが豊富なレジャー施設に行きました。ままごとセットやトランポリン・ポールプール等、こども達の好きな遊びが沢山あり、それぞれがしたい遊びを全力で遊べた数時間でした。キャンプの移動には電車に長時間乗る班のこどももいて、疲れもある中、のんびりとした雰囲気でも、こどもも職員も楽しめた2日間でした。(川合)

中学生キャンプ（男子）：8月1日～2日

今年の中学生キャンプは大自然あふれる奥多摩に行ってきました。天気も良くワクワクしながら出発したものの夏休みのためか大渋滞…。着くまでに大分時間がかかってしまいました。しかし、気を取り直しなんとか到着。鯉釣りではみんな真剣な表情。一生懸命釣り上げ釣った魚をその後、美味しくいただきました。

夜はキャンプ場でBBQ火起こしや準備など積極的にお手伝いをして中学生らしさを垣間見ることが出来ました。



最終日は、シャワークライミングやラフティングを行いました。自然のアクティビティーにこどもたちも大興奮！楽しんでいました。

始めは消極的だったこどもたちも大自然の中ではじめての体験を通じて、色々なことにチャレンジし、皆たくましい顔つきになったような気がします。一人ひとり成長が見られたキャンプになりました。（竹中）

小学低学年 興津臨海：8月4日～6日

毎年恒例の興津臨海。初めての海に少し不安な小学1年生から今年で最後の小学3年生。奇跡的に台風も逃れ、3日間良い天気で絶好の海日和でした。最初は不安そうな小学1年生もすぐに海に慣れて、積極的に海に飛び込んで楽しんでいました。興津2回目だけどやっぱり肝試しは怖い小学2年生。怖がりながらもみんなで手を繋いでゴールする事が出来ました。



今年で最後の小学3年生はスイカ割りに挑戦。みんなの声援を下に見事スイカのと真ん中に命中！海で食べるスイカは格別においしかったです。その他にもカニ取りやキャンプファイヤー、花火。楽しく充実した3日間を過ごすことが出来ました。（小川）

小学高学年キャンプ：8月15日～17日

小学校4・5・6年生の高学年キャンプでは、富士山のふもとの山中湖へ。台風の予報などもあり天候が心配でしたが、3日間なんとか持ちこたえてくれました。初日は山中湖をボートで遊覧、陸から湖をかき分ける水陸両用ボートにはみんな大興奮！2日目は、大きなプールへ行って大はしゃぎ。夜はバーベキューや花火を楽しみ、その後は肝試し。最初は怖がっていた子も、勇気を振り絞り挑戦すると、「大丈夫だった！」とすがすがしい笑顔で戻ってきました。最終日は、1周14キロある山中湖をサイクリングで一周。思ったより長いその距離に苦戦する子もいましたが、晴れた空にそびえる大きな大きな富士山には、思わず感嘆の息が漏れました。その他、虫取りやバトミントン、陶芸体験、温泉など、自然の中でのびのびと色々な経験をして、大満足の3日間でした。（小山内）



中学生キャンプ（女子）：8月27日～28日

中学生女子は、千葉県鴨川シーワールドとマザー牧場に行ってきました。

1日目は、鴨川シーワールドに行きました。曇り中での見物でこどもも大人もバテていましたが、迫力あるシャチのショーを見ることができ、サマースプラッシュに大興奮でした。夜にはバーベキューをして、みんなで美味しいお肉や海鮮を頬張り大満足でした。



2日目は朝から外遊びをして、水風船や水鉄砲でこどもも大人もびしょ濡れになりながら本気で遊びました。マザー牧場では、まず工房でものづくり体験をしました。好きなオルゴールを選び、それぞれが思い思いの作品を作っていました。その後は牧場内を分かれて行動し、ハンジージャンプを体験したり、まったりと動物に触れあったりと楽しい時間を過ごしました。帰りには温泉でのんびりし、充実の2日間を過ごせました！（伊藤）

新グループホーム《さくら》がスタートしました！

4月から新しく本園の玄関をでて徒歩2分程度(?)の場所にてスタートしたグループホームさくら。

男の子5名の賑やかなユニットです。住み慣れた本園から移動してきた当初は長く一緒に生活してきた仲間や職員との別れに寂しい気持ちを感じつつも、真新しい環境への高揚でとにかくワイワイ賑やかでした。(本園とは異なり、上にも下にもアパートの住民が居住しているので職員はヒヤヒヤ・・・w) 最近新たに中学生が加わりました。思いやりがあり穏やかな人柄のため、みんなに慕われています。



地域の皆様の「おはよう」「きをつけてね」というお声掛けに、ペコッと頭を下げるくらいしか今はまだできませんが、大きな声で自分たちからご挨拶できるようになることを目標に、元気に毎日を過ごしていきたいと思っています。
(石川)

ありがとうございました (平成30年3月~平成30年8月) (順不同・敬称略)

《寄付金》伊藤 康治、財部 誠一、三澤 久美子、阿部 幸子、公益財団法人ビックカメラ奨学金財団
一般財団法人絆の会、板橋区社会福祉協議会、RIA JAPAN おカネ学倶

《寄贈品》セカンドハーベストジャパン、内海哲也ランドセル基金、菅俣 貴美子、和賀 奈子
日本児童教育専門学校、湯本 泰子、阿部 幸子、ダスカジャパンクアウモック、カーブス蓮根
Earth Color Project、(株)チュチュアンナ、竹内 勇、パティスリーカフェエムロード、立澤 亮
公益財団法人日本漢字能力検定協会、河島コンクリート工業(株)、一般社団法人絆の会、板垣 博
東京都食肉生活衛生同業組合、りそな銀行池袋支店、板橋区社会福祉法人施設等連絡会
徳丸三ツ和会、朝日税理士法人

《招待》東京都個人タクシー協同組合板橋第一支部、内海哲也ランドセル基金



● 西台こども館児童在籍状況(平成 30 年 8 月 31 日) 定員 44 名 現員 42 名

	3 未	年 少	年 中	年 長	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	計
男	0	2	1	1	2	1	4	3	2	1	2	1	1	0	2	1	24
女	1	0	1	3	1	1	1	2	0	2	0	1	2	0	2	1	18
計	1	2	2	4	3	2	5	5	2	3	2	2	3	0	4	2	42

西台こども館 職員一覧(平成30年8月31日現在)

【園長】齋藤 【副園長】津田(自立支援コーディネーター)
 【事務長】竹田 【事務】粕谷
 【統括主任】西松 【FSW】野呂 【心理】田中(仁)
 【ユニット担当】
 「かしわ」紺野・谷元・小川・小山内 「まつ」 鈴木・茅野・上田
 「もみじ」吉江・眞坂・新井・柿本 「いちよう」飯尾・辻澤・伊藤・津村
 グループホーム
 「けやき」太田・山野・竹中・木島 「さくら」 石川・石井・川合・遠山
 【フリー】松山・木村・大貫・富貴塚・山口
 【栄養士】丸山 【調理】水殿・田中(康)・千島・増井
 【専門機能強化】武藤(医師)、田村・内藤(治療指導員)
 【アルバイト】大山(逡) (囑託医)大山

退職職員

平成 30 年 2 月に田島さん、7 月に小松さん、8 月に橘さんが退職されました。
 長い間ありがとうございました。ますますのご活躍をお祈りしております。



避難場所について

西台こども館では毎月災害を想定した避難訓練を行っています。避難が必要な災害がおきた場合には園の敷地内に一時避難をします。その後必要に応じて板橋区指定の避難場所である志村第五小学校(東京都板橋区西台 3 丁目 38 番 23 号)に避難します。志村第五小学校に被害が及んだ場合には広域避難場所(都営三田線高島平駅南側から都立赤塚公園付近)に避難します。

●被害状況及び避難場所等につきましては災害伝言ダイヤル(171→03-5920-1122)及びホームページで速やかにご報告いたします。



勘定科目		決算額	
サービス活動増減の部	収益	措置費収益	237,377,579
		その他の事業収益	53,840,050
		経常経費寄附金収益	4,844,663
		サービス活動収益計 (1)	296,062,292
	費用	人件費	247,983,990
		事業費	47,136,472
		事務費	16,851,971
		減価償却費	11,782,149
		国庫補助金等特別積立金取崩	△5,058,691
		サービス活動費用計 (2)	318,695,891
		サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	△22,633,599
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	13,532
		その他のサービス活動外収益	9,722,462
		サービス活動外収入計 (4)	9,735,994
	費用	その他のサービス活動外費用	4,883,386
		サービス活動外費用計 (5)	4,883,386
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	4,852,608	
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		△17,780,991	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0
		特別収入計 (8)	0
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	0
		特別支出計 (9)	0
		特別収支差額 (10) = (8) - (9)	0
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		△17,780,991	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		△117,130,714
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		△134,911,705
	基本金取崩額 (14)		0
	その他の積立金取崩額 (15)		0
	その他の積立金積立額 (16)		0
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		△134,911,705

編集後記：今年の夏は猛暑が続くととても暑い夏でした。そんな暑い中でも元気いっぱい遊んでいるこども達を見ているとたくさんの元気を貰いこの暑い夏を職員、こども、共に充実して過ごすことが出来たと思います。今年度から開設しましたグループホーム「さくら」にとっては初めての夏です。夏の行事では楽しい思い出や悔しかった思い出もあり大きく成長できた夏だと感じました。(遠山)